

ステアリングステム取扱説明書

商品番号 : 06 - 07 - 006
 適応車種 : Ape
 フレーム号機 : AC16 - 1000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げた販売店に御相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 この商品は単品ではご使用できません。当社アルミトップブリッジとの同時装着が必要です。
 取り付け作業はホンダサービスマニュアル Ape 用を必ず参照し確実に行って下さい。

⚠ 注意 下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。(ボルト、タップ部の破損及び脱落の原因となります。)
- ・作業は、必ずエンジン及びマフラーの冷間時(35 以下)に行って下さい。(火傷の原因となります)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。

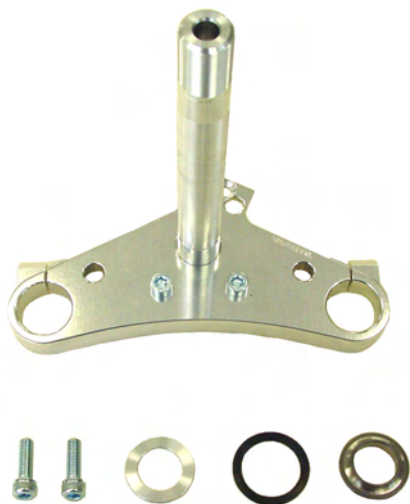
⚠ 警告 下記内容を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。(部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所の点検を行って下さい。(そのまま走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・取り付け作業は、車両を安定させた状態で行って下さい。(車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で、商品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 クレームについては、商品の材料及び加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理または、交換させて頂きます。但し、修理又は、交換等にかかる一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法などを守られていない場合はこの限りではありません。

この取り扱い説明書は、本品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

~ 商品内容 ~



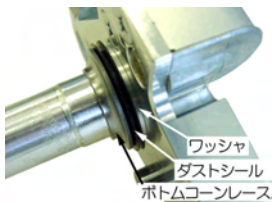
NO.	Description	QTY
1	ステアリングステム	1
2	ソケットキャップスクリュー 8×25	2
3	ダストシールワッシャ	1
4	ダストシール	1
5	ボトムコーンレース	1

～ 取り付け要領 ～

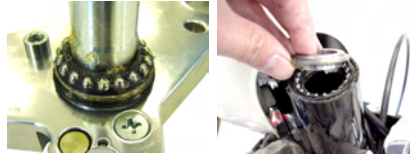
1. フロントのアクスルナットを緩め、ナットのみを取り外します。
2. リヤメンテナンススタンドとエンジン下部に適当な台を置き、車両を安定させた状態で作業を行います。
フロントフォークがちょうど伸び切る程度の高さにすると作業がしやすくなります。
3. ホイル側のスピードメーターケーブル、ブレーキワイヤーを取り外します。アクスルシャフトを抜き取り、フロントホイールを外します。
4. フロントフェンダーボルト3本を外し、フロントフェンダーを取り外します。
5. ハンドルアッパーホルダーのボルト4本を緩めます。
6. トップブリッジ裏面のハンドルロワーホルダーのナットを外し、ハンドルを取り外します。ハンドルからハンドルホルダーを外して下さい。
7. フォークボルト、ステムナット及びワッシャを外し、トップブリッジを取り外します。
8. ステアリングステム割り締めボルトを緩め、フロントフォークを抜き取ります。



9. トップスレッドを外し、ステアリングステムを抜き取ります。
10. ハンドルロックを使用する場合、ノーマルのステアリングステムからハンドルロックを取り外し、当社製ステアリングステムに取り付けます。
トルク: 9N・m (0.9kgf・m)
11. ダストシールのリップ部にグリスを塗布し、当社製ステアリングステムシャフトに付属のワッシャ、ダストシール、ボトムコーンレースの順に取り付けます。



12. ベアリングとボトムコーンレースにグリスを塗布し、ベアリングをステアリングステム、ヘッドパイプに取り付け、トップコーンレースをヘッドパイプに取り付けます。
ベアリングはグリスを塗る前に洗油で洗い、ゴミを付着させないで下さい。



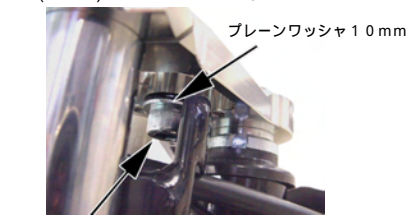
13. ステアリングステムをヘッドパイプに通し、トップスレッドを手で一杯に締め付けます。ステアリングステムを左右に4～5回作動させ、ベアリングをなじませた後トップスレッドを指定トルクで締め付けます。
トルク: 25N・m (2.5kgf・m)
ステアリングステムはガタが無くスムーズに動くことを確認してください。
14. インナーチューブの先端がトップスレッドより20mm程度高くなるまでフロントフォークをステアリングステムに差し込み、ステアリングステム割り締めボルトを仮締めします。
15. ワイヤハーネス類の取り回しがノーマルと同じになる様にヘッドライトブラケットの先端をステアリングステムの穴にはめ、ジュラルミントップブリッジをフロントフォークとステムシャフトに通し、ステムワッシャを入れてステムナットとトップブリッジ割り締めボルトを仮締めします。



16. ノーマルのフォークボルトを取り外し、付属のフォークトップボルトにOリングを付け、インナーチューブに取り付けます。フォークトップボルトを規定トルクで締め付けます。
トルク: 23N・m (2.3kgf・m)

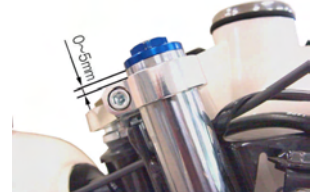


17. ヘッドライトブラケットを当社製トップブリッジ付属のソケットキャップスクリュー(10×10)とブレンワッシャ(10mm)を仮締めします。



ソケットキャップスクリュー 10 × 10

18. ステムナットを指定トルクで締め付けます。
トルク: 59N・m (6kgf・m)
19. ステアリングステムとトップブリッジの割り締めボルトを緩め、インナーチューブ突き出し量を0～5mmになる様に調整します。
フロントフォーク突き出し量の調整は片側ずつ行い、左右同じ高さにして下さい。



20. ステアリングステムの割り締めボルトを指定トルクで締め付けます。
トルク: 26N・m (2.7kgf・m)
21. トップブリッジの割り締めボルトを指定トルクで締め付けます。
トルク: 12N・m (1.2kgf・m)
フロントフォーク突き出し量の調整は片側ずつ行い、左右同じ高さにして下さい。
22. トップブリッジ裏面のキャップスクリューを指定トルクで締め付けます。
トルク 18N・m (1.8kgf・m)
23. ステアリングハンドルパイプを、ハンドルホルダーにセットし、トップブリッジに取り付けます。ハンドルホルダーのソケットキャップスクリュー(6×50)を指定トルクで締め付けます。
トルク: 12N・m (1.2kgf・m)
ハンドルホルダーは前後の隙間が同じになる様に締め付けて下さい。



24. フロントフェンダーをフロントフェンダーボルトで取り付けます。フロントホイールを外したときとは逆の手順で取り付け、スピードメーターケーブル、ブレーキワイヤーを取り付ける。
トルク: フロントフェンダーボルト 10N・m (1.0kgf・m)、アクスルナット 62N・m (6.3kgf・m)、スピードメーターケーブル 2.3N・m (0.23kgf・m)

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒584-0069
大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
URL <http://www.takegawa.co.jp>